

第34回宇部・小野田圏域 緩和ケア事例検討会



切れ目のない緩和ケアを実施するために、地域の医療従事者が集い、多職種による事例検討を行います。

日時：令和7年12月25日(木) 17:30～18:30

(17:00受付開始)

場所：山口大学医学部附属病院 A棟1階大講義室(オーディトリウム)
(裏面会場案内図をご参照ください)

※お車でお越しの際は外来立体駐車場をご利用ください。

駐車券は会場にて無料処理をいたしますので、忘れずにお持ちください。

参加費：無料

対象：宇部・小野田圏域の医療関係者(事前申し込み不要)

テーマ：「終末期せん妄状態でも患者が希望する
在宅療養へ移行できた膀胱がん患者の一事例」
(演者より事例提示後、質疑応答)

事例提示：小野田赤十字病院 院長 佐藤 智充先生
訪問看護ステーション 結希(ゆき)

看護師 小川 のぞみ先生

山口大学医学部附属病院

泌尿器科 助教 岡 真太郎先生
B棟8階 看護師 石原 祐佳先生



お問い合わせ先：山口大学医学部附属病院 緩和ケアセンター事務局

Tel:0836-85-3070 FAX:0836-85-3071

E-mail:y-kanwa@yamaguchi-u.ac.jp

共催：山口大学医学部附属病院 緩和ケアセンター/山口大学医学部附属病院 看護部 院内認定看護師(がん看護)